

△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					△				
△					△				
	適用規格								
定格		使用温度範囲	-35 °C ~ 85 °C(注1)	保存温度範囲	-10 °C ~ 60 °C				
電圧		A C 50 V	適合コネクタ	DF23A/C-*DP-0.5V					
電流		0.3 A							
性 能									
項目	試験方法	規 格	QT	AT					
構上 外観、構造及び仕 上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○					
造表 示	目視にて確認する。		○	○					
電氣的 性 能	接触抵抗 100 mA(DC又は 1000 Hz)で測定する。 絶縁抵抗 DC 100 Vで測定する。	60 mΩ以下 500 MΩ以上	○	-					
耐電圧	AC 150 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-					
機械的 性 能	繰り返し動作 50 回の抜き差しを行う。 耐振性 周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。 耐衝撃性 加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	① 接触抵抗: 60 mΩ以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 ① 1 μs以上の電気的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 ① 1 μs以上の電気的瞬断がないこと。 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	-					
環境的 性 能	定常状態の耐湿性 温度 40±2 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 96 時間放置する。 温度サイクル 温度 -55 → 5~35 → 85 → 5~35°C 時間 30 → 10~15 → 30 → 10~15分 を 5 サイクル試験する。 塩水噴霧 濃度 5 %の塩水、48 時間放置する。 二酸化硫黄 濃度 10 ppm, 96 時間放置する。 (試験規格: JEIDA-39)	① 接触抵抗: 60 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 250 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 ① 接触抵抗: 60 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 500 MΩ以上 ③ 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。 ① 接触抵抗: 60 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。 ① 接触抵抗: 60 mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。	○	-					
備考 (注1)通電による温度上昇を含む。		製図	設計	検図	承認	出図			
試験規格の記載のない試験方法は JIS-C-5402を適用している。		NC 11.5.26 五井	NC 11.5.26 五井	NC 11.5.31 秋山	NC 11.5.31 片野				
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目									
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.			製品規格表		製品名	DF23C-*DS-0.5V (53)			
IECL CL	図番 SLC 4-163543-03	製品コード	CL 688-		1	/	1	/	1